

手で数を表わし（分母）次にその上に数を表わす（分子）

分配 上向けた左手の掌の上に五指の指頭を前方にさし掌を左側にした右手を降して物を二つに分けるように切る身振をしてから、その右手も掌を上に向けて両手を前方にさし出す。「別けて与える」である。

分類 両手の指頭を上にした人差指を指頭で人形につけ合わせて左右に離して両指で夫々下に小さい弧を描く。即ち括弧へを描くわけである。

へ

閉会 会合——閉じる。

平気 掌を下に向け五指の指頭を自分の方に向けた右手を右から左へ顔の上をすれすれに、掃くようにさつと通過させる。

平均 「平等」と同じ手まね。

塀 「家」の手まねをして左手をそのままに残し、その周囲を、掌を内側にして五指の指頭を左にした右手を左から右へぐるりと囲むような運動させる。

平靜 一般——静か。

兵士 「軍人」と同じ手まね。

閉店 店——閉じる手まね。

平和 仲よく——一般——静か。

平凡 普通——つまらない。

下手 「上手」の反対の手の運動。即ち五指の指頭を前方に掌を下に向けた左手の手首の上辺りに掌を下に向け五指の指頭を左にした右手を叩たきつけて上へすり上げる。

へちやら (1) 掌を上に向け五指の指頭を前方にさした手を口許に持って行き、その掌の上を一吹き息を吹きつける。「そんなことは、ぼんでもない、一吹きでとんでしもう」と云

うこと。(例)「簡単」と同じ手まね。

蛇 指頭を上にした親指を蛇の鎌首のよう
に曲げ伸ばししながら、その手の腕をうね
らせて前方へ出して行く。

部屋 「室」と同じ手まね。

減る 「除く」と同じ手まね。

勉強 励み—稽古。

偏屈 「ひねくれる」と同じ手まね。

弁解 「説明」と同じ手まね。

弁護する 「通訳」「中介」と同じ手まね。

弁護士 裁判—弁護—役(責任) 男性。

返事 「答え」と同じ手まね。

便所 (例)「WC」即ち掌を前に向け指頭を
上にさした人差指・中指・薬指の三指をW字
形にひらき、次に掌を右側にし五指の指頭を
上にさした左手の親指と他の四指との間を開
いて共に指頭を右にさしまるく曲げてCの字
形をつくる。(例)はつきりとを分けてWC表わ

すのを省略して、Wの形にした三指をまるく
まげてその手をくるくる廻わす。(例)両手で手
を洗う身振。「お手洗い」の意味。

便利 「幸せ」と同じ手まね。

ホ

ボート 両手でボートの艦を漕ぎ、上体を
前後に運動させる。

ボイスカウト 親指を折った他の四指で
拳手の礼をして—若い人々。

貿易 五指の指頭を前方にさし掌を上に向
けた両手を夫々舟形にまろくして、交互に前
方に出しては引き寄せる(出舟、入舟)—商
い。

報恩 恩—互いに—返えず(掌を上に向け
た両手を前にさし出す)

妨害 「防せぐ」と同じ要領の手まね。